

しまだ議会だより

Shimada City Council Newsletter

令和5年2月定例会の内容をお届けします。

2023
No. 88

令和5年5月15日発行



特集

高等(専修)学校
&
市議会

特集

高等(専修)学校 & 市議会



島田樟誠高等学校

高校生との交流進行中！

島田市議会では、高校生をはじめとした若者世代との意見交換会を企画しています。そのスタートとして、市内の高等(専修)学校に、議員が議会だよりを持参し、最近の学校の話や教育方針、市や議会への要望、生徒との意見交換会を実施する上で、意向を伺いました。

静岡県立島田工業高等学校

市との協力事業は増えてきています。今まで、はたちの集い、防災訓練、平和祈念式典での島田空襲の映像作成(全国自作視聴覚教材コンクールにて優秀賞受賞)、島田大祭の中継などの依頼を受けました。

今年、静岡県立中央図書館で、生徒たちが2007年から始めた大型模型製作作品の特別展示を行い、好評でした。(表紙写真)

静岡県立金谷高等学校

現在の3年生12人が最後の卒業生となり、金谷高校は、57年の歴史に幕を下ろすこととなります。その跡地には、多部制の単位制高校として、静岡県立ふじのくに国際高等学校が、令和6年4月に開校します。新しく開校する学校は、大学のように、自分のペースで通学時間(午前、午後、夜間)や時間割を決めることができ、多様な生徒に多様な学びを提供する学校です。

静岡県立島田高等学校

大学進学を目指す生徒に、土曜・放課後補講や個人指導など、丁寧な指導をしており、約3割の生徒が国公立大学に進学しています。六月祭(運動会を兼ねて行われる学園祭)は大変盛り上がる行事です。駅からの通学距離が長いいため、市にはバス路線の維持を望みます。改修工事により校舎がきれいになるので、学校に対するイメージを上げていきたいと考えています。

島田樟誠高等学校

教育活動の柱を、1. 知識や技能を身につける 2. 新しい自分を発見する 3. 人間性を高める の3つとし、地域に信頼される、特色ある私立高校として、着実に成果を上げています。

これまで、市とは、平和祈念事業、高校生ラジオ、まち・ひと・しごと創生市民会議など、数多くの事業で連携し、生徒たちの成長の貴重な機会となっています。

島田実業高等専修学校

今年創立70周年を迎えます。平成元年度から不登校教育を行い、高等専修学校の強みを生かした独自の教育を探索しています。基礎学力の習得をしっかりとサポートし、多様な未来が開けるよう、取り組んでいます。当高は、大学入学資格付与指定校であり、高



金谷高等学校（改築工事の様子）



島田実業高等専修学校

等学校と同様に、多様な進路を選択することが出来ます。
地元や市との連携も大切にしていきたいと考えています。

静岡県立島田商業高等学校

平和祈念式典の企画運営、島田大祭などのイベントへの参加など、さまざまな事業で市と連携しています。また地元企業との商品開発やオリジナル商品の販売などを行い、地域理解を深めています。

令和6年度に静岡県立ふじのくに国際高等学校が開校しますが、当校での定時制は、現在の生徒が卒業するまで継続される予定です。

別途いただいた高校生との意見交換会開催に向けたアンケートによると、学校ごとに議員が出向いて開催を希望するという意見を多くいただきました。また希望開催時期はさまざまでした。意見交換会が開催できるよう、前向きに検討していきたいと思えます。

学年末のご多忙の中、ご対応いただき、ありがとうございました。

議会活動レポート①

声の議会だよりお礼訪問

目の不自由な方への声の議会だより

目の不自由な方にも議会活動を知っていただくために、島田高等学校放送部と島田商業高等学校放送部の皆さんにご協力いただき、音訳された議会だより「声の議会だより」のCDを作成してお届けしています。

部員の皆さんからは「収録するに当たって、句読点や文と文の間に注意している」など、目の不自由な方が聞きやすいよう、注意して収録しているお話を聞くことができました。両校の部員の皆さんに感謝を申し上げますとともに、引き続きご協力をお願いいたします。



島田商業高等学校



島田高等学校

定例会 の 概要

令和4年度一般会計補正、

令和5年度当初予算などを可決

令和5年2月市議会定例会を、2月15日(水)から3月27日(月)まで、41日間の会期で開催しました。

2月15日(水)本会議初日 13議案等上程 議案質疑

専決処分報告4件、令和4年度各会計補正予算5件(一般会計2件、特別会計2件、企業会計1件)、一般議案4件が提出され、うち、一般会計補正予算1件を可決しました。また各議案の詳細な審査のために、予算・決算特別委員会、各常任委員会に審査の付託をしました。

2月16日(木)～17日(金) 予算・決算特別委員会分科会、常任委員会の議案審査

厚生教育、経済建設、総務生活の予算・決算特別委員会分科会および常任委員会を分散開催し、付託された令和4年度補正予算案などの審査を行いました。

2月20日(月) 予算・決算特別委員会の議案審査

3分科会の分科会長報告、議案の採決を行いました。

2月27日(月)本会議 9議案を可決 36議案を上程

2月15日に上程した9議案のうち、8議案を可決しました。また令和5年度当初予算(一般会計1件、特別会計6件、企業会計3件)のほか、条例案21件、一般議案4件、発議案1件が提出され、うち、発議案1件を可決しました。

3月7日(火)～9日(木) 代表質問・個人質問議員18人が登壇

6会派の代表者による質問と、議員12人による個人質問を行いました。(11～20ページ)

3月13日(月) 議案質疑

議員9人が登壇し、議案の詳細について質疑を行いました。(5ページ)

3月14日(火)～16日(木) 予算・決算特別委員会分科会、常任委員会の議案審査

厚生教育、経済建設、総務生活の予算・決算特別委員会分科会および常任委員会を分散開催し、付託された令和5年度当初予算案などの審査を行いました。

3月20日(月) 予算・決算特別委員会の議案審査

3分科会の分科会長報告と、議案の採決を行いました。

3月27日(月) 本会議最終日 追加4件上程

予算・決算特別委員会および3常任委員会での審査内容について各委員長が報告しました。また議員4人による討論を行い、採決の結果、35議案を可決しました。このほか、専決処分による報告2件、令和5年度補正予算案(一般会計1件、特別会計1件)、一般議案2件、発議案1件が追加提出され、全ての議案を可決しました。(22～23ページ)

Pick up 1 子ども計画策定事業の目的と内容は？

Q 新事業である、子ども計画策定事業の目的およびその内容、スケジュールはどうなっているか。

A 令和5年4月1日に施行される子ども基本法にある「次世代を担うすべての子どもが自立した個人として等しく諸事情に関係なく、子どもの権利擁護と将来にわたって幸福な生活を送ることが可能となる社会」を実現するための施策を示すことが目的である。令和5年度から令和6年度にかけて策定予定。施策の対象となる、子どもや子育て世帯などの意見を集約する。調査業務の委託先は、プロポーザル方式で決定する。

Pick up 2 空港周辺プロジェクト推進事業の具体的な内容、委託料の内容は？

Q 戦略推進費「空港周辺プロジェクト推進事業」の詳細は何か。

A 委託料は、空港周辺エリア内の新モビリティ等導入調査実証事業に750万円、空港周辺地域活性化事業に200万円を計上している。実証事業は、空港利用による来訪者を市内に誘導することを目的に、移動の利便性向上や新たな楽しさの可能性を調査する。活性化事業は、国際線復活を契機に、市内の周遊を促す事業を実施する。既存路線の空港アクセスバス（金谷線）は、乗車実績などに応じ、2年間で最大750万円の補助金を交付する。

Pick up 3 水防対策事業の危機管理型水位計の設置の詳細は？

Q 水防対策事業の中に危機管理型水位計を設置するとあるが、設置費用を含めた1基当たりの単価、設置箇所および設置数、活用方法などの詳細はどうか。

A 設置費用は、1基当たり174万9千円を計上。設置箇所は、水位計が設置されていない河川で、台風15号や過去の降雨記録から越水氾濫など危険が高い箇所。設置数は1基を予定している。活用方法は、水位情報をパソコンなどで確認し、早期の避難などに役立てる。なお、先の大雨での越水河川は、10河川と把握している。

Pick up 4 財産の減額貸付（不動産鑑定額比約55%減額）の妥当性とその経緯は？

Q 旧金谷中学校跡地は、取得した土地（全体の約4割）に国庫補助金を充当し、取得している。貸し付けし、賃料を市が収入することで、国庫への返納義務は生じないか。

A これまで国との協議を重ねてきており、国庫返納義務は生じないと認識している。

Q 財産の減額貸付議案を提出せず、不動産鑑定額を大きく下回る額で貸付料を設定した経緯は。

A 事業者募集時、貸付先など具体的な内容が固まっていなかったことから、議決案件には該当しない。事業計画は、提案者選定委員会などで土地活用などの確認を取って進めてきた。

令和5年度 島田市会計予算を可決しました

これに注目!!



市役所新庁舎整備、島田第一小学校改築、空港周辺事業などの重点プロジェクトを推進!

一般会計予算

446億9,500万円
(前年度比 9億9,500万円増)

特別会計予算
企業会計予算

434億5,976万円
(前年度比15億3,867万円増)

総額予算

881億5,476万円
(前年度比25億3,367万円増)

令和5年度に行う事業の予算案が市長から議会に示され、一般会計については、3月14日から16日まで開催された予算・決算特別委員会の3つの分科会での審査を経て、3月20日の同委員会で採決した結果「可決すべき」と決し、3月27日の本会議最終日に原案のとおり可決されました。

また特別会計、企業会計についても、委員会審査を経て、本会議最終日にすべて可決されました。その一部を紹介します。

総務費 17.6% 78億6,842万円

総務管理費	68億1,147万円
交通安全対策費	4億255万円
徴税費	3億7,804万円



コミュニティバスは市民の大切な移動手段

地域公共交通計画の策定

地域の交通資源を最大限に活用し、持続可能な公共交通網の構築に向け、地域公共交通計画の策定に取り組みます。

民生費 31.7% 141億8,578万円

児童福祉費	66億9,417万円
社会福祉費	60億6,633万円
生活保護費・医療福祉費	14億2,489万円



待機児童解消が急務の放課後児童クラブ

子ども・子育て支援事業の推進

10月から、18歳までの医療費を全面無償化します。民間保育所、幼稚園および認定こども園のうち、老朽化した民間施設をリニューアルします。

衛生費 10.3% 46億1,870万円

保健衛生費	23億9,648万円
清掃費	22億2,222万円



アース・キッズ事業（環境啓発事業）

脱炭素社会に向けた啓発

脱炭素にもつなげるアース・キッズ事業を継続し、次世代への環境啓発を実施していきます。

教育費 13.2% 59億465万円

幼稚園費・小学校費・中学校費	30億5,249万円
保健体育費	11億1,762万円
社会教育費	11億2,428万円



建設中の島田第一小学校

島田第一小学校工事が完了予定

今年度中に校舎および屋内運動場の全面改築が完了予定です。令和6年度の統合に向けた準備も進められます。

土木費 8.0% 35億9,288万円

道路橋りょう費	14億6,319万円
都市計画費	12億2,376万円
土木管理費	3億4,848万円



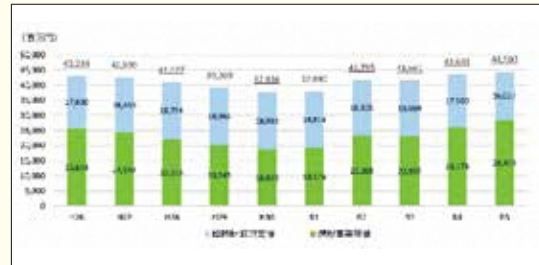
基盤整備が進む内陸フロンティア推進区域

新東名島田金谷 I C 周辺整備の推進

新東名島田金谷 I C 周辺の整備事業とともに、令和5年度は賑わい交流拠点でマルチモーダル実験が進められます。

公債費 10.1% 45億40万円

公債費	45億40万円
-----	---------



一般会計市債借入残高の推移

市債借り入れ額は減少傾向

令和5年度は約45億円の返済を見込んでいます。新たな借り入れは約51億円と、前年度より減少しましたが、累計借入残高は微増となります。

特別会計 209億8,762万円

介護保険事業特別会計	93億8,233万円
国民健康保険事業特別会計	93億 113万円
後期高齢者医療事業特別会計	14億 56万円
その他3特別会計	9億 360万円

企業会計 224億7,214万円

病院事業会計	189億2,456万円
水道事業会計	20億5,376万円
公共下水道事業会計	14億9,383万円

※ 1万円未満は四捨五入で表記

常任委員会および 予算・決算特別委員会報告

厚生教育常任委員会・分科会

さらなる子育て支援の充実を！

令和5年度 一般会計予算

重点審査項目

●結婚支援事業

事業概要

主に結婚支援および結婚新生活を支援する。

事業の選定理由

民間の婚活支援をする団体などに対し、活動や位置づけを明確にし、認知度の向上や加入促進など、支援体制のバックアップ強化を図る必要がある。併せて、他課とも連携し、戦略的に取り組む視点が必要である。

●放課後児童健全育成支援事業

事業概要

市内児童クラブ23クラブの運営に関する事業。



さらなる子育て支援の充実を

事業の選定理由

令和5年度については、待機児童数が約100人である。安心して仕事をし、安心して子どもを預けられる環境整備が早急に必要であり、令和6年度に向けて、需要予測を的確に把握する必要があるため。また支援員の確保が求められるため。

常任委員会報告

●病院情報システム整備事業

▲Q 増額理由は何か。

主に電子カルテのシステムをバージョンアップする。サーバー50台、パソコン約1000台で約8億5000万円を見込む。その他、部門システムで、生理検査、通常の検査、感染症の検査システムなどがある。事業費全体で約9億8000万円。

●eスポーツ教室事業

▲Q 新規事業だが、どのように展開するか。

自治会など各地域での出前体験会や、週1回の高齢者eスポーツ教室、サポーター養成講座など、4事業を予定している。

▲Q 委託先はどこか。

(一社)日本eスポーツ連合を考えている。

横井町・栄町に係る中学校の指定学区の変更を求める陳情

〔概要〕横井町および栄町の子どもたちは、島田第三小学校卒業後は島田第一中学校に就学しているが、島田市内において唯一、同じ小学校の学区の子どもたちとは異なる中学校の就学を指定されている。このたび、関係自治会から、学区の平等性を保証することを理由として、令和6年4月1日をもって、島田第一中学校から島田第二中学校への学区変更を望む陳情書が市議会議長に提出された。

委員会討議の結果、市当局に対し「令和6年4月からの学区変更は時期尚早であるものの、学区変更については旧市内小学校全体での検討を前提とし、本陳情の願意を受け止め、早期の調査・研究に着手するよう努められたい」との附帯意見を付けて採択することに決した。

若者世代の住宅建築に支援を！

令和5年度 一般会計予算

重点審査項目

● 勤労者教育資金利子補給金
事業、勤労者住宅資金利子補給金事業

事業概要

市内勤労者の子どもの教育ローンの借入金利息に対する補助。市内外に勤務する労働者が市内に住宅を建築する際の、借入金利息の一部に対する補助。

事業の選定理由

現在、新規受付は廃止され、継続中の補給金が予算計上されている。廃止の理由は、借入金金融機関が特定されていることから、公平性に問題があるため。勤労意欲の向上および市内定住による少子化対策、住宅建設による経済波及効果を考慮し、制度復活を求め、借入金金融機関の拡大や利用

者の要件緩和を進め、若者世代の住宅建築の支援を求める。

● 合併処理浄化槽設置事業

事業概要

新築、改築に伴う合併処理浄化槽の新設および単独浄化槽、くみ取り便槽からの付け替えに対する工事に対する経費の一部を補助する。

事業の選定理由

例年10月頃に予算が不足する。補助申請予測の再検討および申請数に対応すべく補正予算の検討を求める。

● 公園管理費

事業概要

市内全公園の管理を行う。

事業の選定理由

ばらの丘公園と中央公園の管理委託費について、ローズアリーナなどの公園以外の管理を一括で行うことで、経費節減と市民サービスの維持が

図られているか精査していくことが重要である。

常任委員会報告

● 島田市手数料条例の一部を改正する条例について

Q 具体的に手数料はどう変わるのか。

A 建築物の屋根や壁などに断熱性能を有する材料を使用した場合において、適合確認方法が簡易になることから、区分により手数料が下がる。

● 島田市川根温泉条例の一部を改正する条例について

Q 料金を市内と市外に分ける理由は。

A 市外利用者数が市内利用者数の2倍であり、経営改善を図りつつ、売り上げを伸ばすとともに、市内在住者に利用しやすくするため。

● 島田市川根温泉ホテル条例の一部を改正する条例について

Q 料金の上げ幅が大きく、宿泊客が減少しないか。

A 料金の上限を定め、指定管理者が状況を見定め、決定していくことになる。



利用者増加を見込む川根温泉ホテル

旧金谷中学校跡地に新たなにぎわいの創出を期待！

令和5年度 一般会計予算

重点審査項目

● 地域公共交通計画策定事業
事業概要

計画策定の最終年度となる
令和5年度の経費。

事業の選定理由

課題解決のため、実効性の
高い計画の完成を確認する。

常任委員会報告

● 財産の減額貸付について
(旧金谷中学校跡地を活用
した「トレッラーハウスか
らはじまる街づくり」が静
銀リース(株)から提案され、
審査の結果、同事業が採択
された。その土地の貸付料
に関する議案)

A Q 減額の理由は何か。

投資抑制を図る事業者が、
参加しやすい条件を整え
る必要があると考えた。

Q 基準月額貸付料の算定の 根拠は。

A 国の交付金1億7千万円

で買い増した4割分を
除いた土地を対象とした。

鑑定評価額173万円の
6割分から、25% (早期

貸付目的で合理性を欠か
ない減額率)を減じた。

Q サウンディング調査の数 と反応はどうか。

A 聞き取りも合わせ20者以

上に行い、多くの事業者
は、にぎわい創出が困難

な場所との評価であった。

A Q 利用客の見込みと経済波 及効果は。

A 静銀リースは年間約50万

人の利用者と、約1万4
千人の宿泊者を見込んで

いる。市は年間11億7千
万円を経済波及効果を算
出している。

ごみの減量化に対する提言書を提出

総務生活常任委員会では
「ごみの減量化」を政策課
題として調査研究してきま
した。まず、議会内での不
要な紙媒体の廃止や、令和
5年度以降の議員用会議録
配付の廃止など、ペーパー
レス化を推進するとともに、
ごみ処理先進地の豊橋市の
視察や、市内の環境グルー
プとの意見交換などを行い
ました。その取りまとめと
して、次のとおり市に提言
を行いました。

市民とともに推進する ごみ減量化への提言

- 1 出前講座やワークショップなどを通し、市民参加型の取り組みを図りたい。
- 2 市民とともに、ごみ減量目標と具体的な取り

3 組みの協議や推進を図
られたい。

4 市民とともに協議した
ごみの減量化や分別な
どの取り組みを、広く
周知し、市全体として
取り組む体制を構築さ
れたい。

5 庁内のDX化を推進し、
率先垂範の姿勢で全庁
的なペーパーレス化を
図られたい。



関係3部署の部長に提言書を手交した

議会活動レポート②

市長に質す！^{ただ}

一般質問



市の方針や市民の皆さんの生活に関する内容全般について、市議会議員が市長や執行機関に質問することを「一般質問」といいます。

島田市議会の一般質問は、年4回の定例会で各議員による「個人質問」を実施しています。これに加え、2月定例会では会派の中から質問者を選び、代表して「代表質問」を実施しています。

一般質問は2方式から選択

- ① 一問一答方式…議員の質問と市長等の答弁を、一つつつ交互に行います。代表質問では60分以内、個人質問では50分以内で質問と答弁の双方を行います。
- ② 包括方式…議員がまとめて3回まで質問を行います。市長等もまとめて答弁を行います。質問時間は答弁を含めず、代表質問では40分以内、個人質問では30分以内で質問を行います。

（本会議の動画は、インターネットの録画配信で！）

島田市議会 映像

検索

QRコードから、当日の様子をご覧いただけます。

代表質問 (一問一答)

令和5年度道路整備と
農業振興の方針は



清流の風
いのうえ あつし
井上 篤 議員



Q 道路整備プログラムを見直すよ
うだが、方向性はどうか。

A 他の路線の進捗や財政状況によ
り、計画どおりの着手に至って
いない路線がある。交通流動調
査を行い、改めて道路整備プロ
グラムを見直す。

Q 見直しに伴い、優先順位が高く
位置付けられている路線の優先
順位を下げる可能性はあるか。

A 変更する可能性も考えられる。
計画どおり進捗していないもの
を見直ししても、見直し後の計画
が進捗しなければ意味がない。
道路整備プログラムの意義をど
う考えているのか。

A 見直し後は、道路整備プログラ
ムに基づいた計画的な進捗に努
めたい。

Q 有機農業へ転換するために、ど
のような支援を考えているか。

A 品目の選定と、国の制度や支援
をどう活用し、産地づくりにつ
なげていくかを検討している。

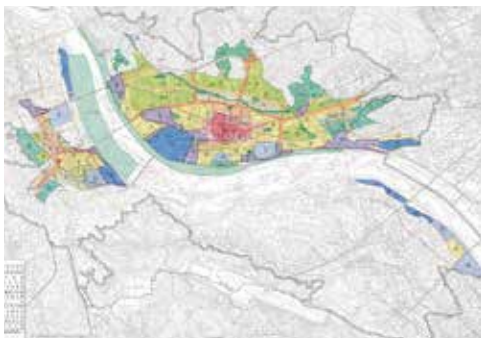
Q 近隣市町が宣言したように、オ

A ガニックビレッジ宣言をする
予定はあるか。

A 来年度以降、産地づくりに向け
た体制整備の協議の中で、実施
計画の策定に努めていく。宣言
をするかどうかは、当市の農業
の実情に合わせて、慎重に検討
していく必要がある。

Q 国の支援の活用だけでなく、市
としてできることはないか。

A 課題を聞き取り計画に反映する。



道路整備プログラムの全体図

代表質問

(一問一答)

令和5年度の
方向性を問う



島和の会
たがわまさひと
横田川真人 議員



Q DX施策について、最終的な目標をどのように設定しているか。

A 市民誰もがデジタルの恩恵を受けられる新しい社会を目指す。

Q プロジェクトTOUKAIIOにおける島田市の取り組みは。

A 木造住宅耐震補強工事への補助金が令和7年度で終わるため、ダイレクトメールやポステイング、戸別訪問を行い、補助金の活用促進に努めている。

Q 観光について「点から線、そして、面」とのことだが、どのような構想があるか。

A 本市固有の歴史的、文化的資源を、テーマ性、ストーリー性を持たせて活用していく。

Q KADODE OOI-GAWAの経営はどうか。

A 厳しい経営状況であると認識している。

Q 営業時間は伸ばせないか。

A 入り込み状況によって、営業時間の延長もあると伺っている。

Q 18歳以下の医療費無償化について、以前は、無償化にしないこととで、いわゆるコンビニ受診の防止につなげるとの見解だったが、考えが変わったか。

A 安易な受診が増えることへの懸念はある。しかしコロナ禍を経て、生活に困窮する世帯が増え、医療費は子どもや生命に直接関わることであるため、令和5年10月受診分から、全額助成する。



島田市ホームページで見ることができます

代表質問

(一問一答)

コロナ禍後の
市政運営を問う



創造島田
ふじもとよしお
藤本善男 議員



Q 中山間地域の新規取り組みであるデジタルを活用した困りごと相談は、どのようなサービスか。

A 中山間地域の移動販売車に相談員が同乗し、気軽に相談できるサービスを検討している。

Q 地域公共交通計画策定の進捗状況と令和5年度の取り組みは。

A 令和4年度は、現状把握や問題点、課題の整理を行っている。令和5年度は計画案を作成し、令和6年3月までに公表する。

Q 「人を大切にする経営大賞」を選考するようだが、社会的に弱い立場の人への対応はどうか。

A 社会的に弱い立場、不安定な立場の人には、生活困窮者自立支援法に基づき支援を行う。

Q 経営大賞の選考には、働く人の目線が必要ではないか。

A 審査基準では、働いている方の目線にも十分留意したい。

Q 待機児童の増加が見込まれる、放課後健全育成事業への対応は。

A 低学年の待機児童解消を最優先

課題としている。

Q 総合計画の目標である待機児童0%実現のため、再調査の上、子ども・子育て支援事業計画の見直しをすべきではないか。

A 計画の中間見直し時期のため、再調査はしていない。

Q 市長、需要予測がそのままの状態だが、本当にそれで良いのか。

A 10年はこの状況が続くと見込む。生ぬるい考えはしていない。

※代表質問時点の見込みです。

種別	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
児童の見込み(人)	1,722	1,274	1,950	1,224	896
1年生	372	343	339	334	321
2年生	306	318	291	267	263
3年生	347	342	250	321	328
4年生	127	121	138	122	113
5年生	37	39	37	36	37
6年生	14	14	15	14	14
幼稚園内保育(人)	1,281	1,281	1,126	1,126	1,126
減算数(2-3歳)(人)	▲11	17	76	102	130

● 個別詳細は後述の表を参照。
○ 令和3年度～令和4年度にかけては、必要に応じて保育施設を確保できる見込みです。
○ 地区によってのコースが異なるスマッシュしている部分については、放課後児童クラブだけでなく、放課後子ども教室等も連携し、放課後の態勢をつくりだす。

児童クラブ需要はすでに減少する見込みだが

代表質問

(一問一答)

市民の利便性向上
デジタル技術の活用を



緑風しまだ
むらた りつこ
村田千鶴子 議員



Q 具体的なデジタル化の施策は。

A 施設予約システム、地図情報を閲覧できる公開型GIS、子育て世帯へのしまいく+、キャッシュレス化、公式LINEアカウントの開設などがある。

Q 小中学校の保護者を対象にした、しまいく+の教育分野へのサービス拡大の開始予定は。

A 令和6年4月からの導入予定。

Q 今後の新たな市民サービスは。

A 市役所窓口で手続きが簡単にできる「書かない窓口」の導入、保育業務の入園申し込みなどの電子申請、A-1による入園選考などの検討を進めていく。

諏訪原城跡の地域活性化策

Q ビジターセンター設置のカプセルトイレの本来の楽しみ方（ワクワク感）や商品開発の工夫は。

A 改善とともにプレミアム感のあるグッズの製作をしていきたい。土、日曜日に地元の方に場所を提供して販売を許可する考えは。



諏訪原城ビジターセンター（ガイダンス施設）

A 菊川の里ごりやくの会や足軽応援隊と連携し実施していきたい。

全市へ多様性の意識啓発

Q 3月に任用した性の多様性に関するアドバイザーの業務は。

A 職員向けのガイドライン、市民向けのガイドブックを作成し、出前講座（市民、事業所、学校）などで意識啓発および当事者支援を行う。

代表質問

(一問一答)

保育料や給食費の
無償化の支援を！



日本共産党島田市議員
さくらい 洋子
桜井洋子 議員



Q 「子育てするなら島田市で」の施政方針の下、保護者の経済的負担を軽くするため、0歳から2歳までの保育料の無償化、給食費の無償化を進めるべきでは。

A 保育料の無償化に関しては、すでに市単独で年齢制限を設けない第2子半額、第3子無償化を実施している。保育料の完全無償化には約2億2700万円、3歳以上の副食費の無償化には約9100万円の追加予算が必要になる。新たな子育て支援策としては、子どもの医療費の完全無償化を優先したところだ。

大規模風力発電の規制を

Q 中部電力グループの株式会社シーテックは、当市、掛川市、森町にまたがる山の尾根に大規模な風力発電15基の建設を進める計画で、現在環境影響評価の手続き中だ。これに対し環境保全の見地から、市長が県知事に提

A 出した意見書の内容はどうか。

A 野生動植物の生態系に与える影響の低減などや昨年の台風被害を鑑み、災害リスクへの対応を求めた。またこの事業が地域経済振興に寄与するよう求めた。

Q 大規模風力発電設備の適正な設置に関する市の条例制定が必要ではないか。

A 無秩序な開発とならないように規制を図るため、今議会に条例の一部改正案を提出している。



子育て支援の充実を（子育て応援課窓口）

代表質問

(包括)
PFI事業
答弁どおり進めないのは問題



島田市民会議
やまもとたかお
山本孝夫 議員



Q 金谷地区生活交流拠点整備運営事業について、令和3年9月に

契約した15年間約23億円の内容に関係する標準仕様書に齟齬そごがあったと言いつつ、これまでに修正の議案も出さず、また前回議会まで答弁してきた内容を唐突に変更し新年度に予算化して進めるのは問題ではないか。

A 見直しが必要なら変更もあり得る。

Q 15年間で契約した公民館の運営方法を、3年後に見直すというのは、まっとうなやり方か問題だ。市長は、自分の指示で複数部署が関わる事業がうまく進められていないことを、どう考えているのか。

A 連携が十分でなかったとの指摘について、真摯に受け止め改善したい。

Q 早く市のガイドラインを作れ

中学校部活の地域移行について、



生活交流拠点施設の建設は進んでいるが・・・

令和7年度までに実現と国からガイドラインが示された。市では、スポーツ協会なのか地域部活動連絡協議会なのか、どこが主体となって進めるのかはつきりしない。また教員といった公務員の部活指導に関する指針も、はつきり出さないと事業は進まない。迷惑するのは中学生だ。早急に着手願いたい。

A できるだけ早い時期にその指針、方向性を出そうと考えている。

個人質問 (一問一答)

都市計画と学校給食
の方向性は？



さげさかだいすけ
堤坂大介 議員



Q 新東名島田金谷IC周辺(ふじのくにフロンティア推進区域)

のA13地区は、農振除外し工業地域となったが、住居と農地が点在する。企業が来た際の住環境悪化対策はどうするか。

A 土地利用事業の指導要綱があり、企業に住民とのトラブル回避を図るよう配慮と協力を求める。

Q 指導要綱に罰則はない。時間も経過した。再度、住民に今後の土地利用に対して説明が必要だと考えるが、どうか。

A 例年開催されている、まちづくり協議会にて周知している。

Q 東町御請線の整備は都市再生整備事業だが、農政的な補助金か

農政的な補助金ではなく、地域住民の生活の質の向上と地域経済と社会の活性化を図ることを目的としている。

Q 東町御請線沿道の開発をどのように進めていくか。

A 都市計画マスタープランなどの上位計画を基に、方針を位置付



子どもたちには昆虫ではなく自然食を！

けている。

安心安全な学校給食を

Q 学校給食において昆虫食につながるような食材、調味料を使用するか。

A 学校給食において使用する予定はない。

Q 市長はコオロギを食べたいか。

A 昆虫食に特段抵抗はなく、食の未来の選択肢だと思っている。

個人質問

(一問一答)

台風15号
初動体制に遅れは？



やぎのぶお 議員



Q 台風15号では、午後7時52分に警戒警報、レベル3となった。災害対策本部の設置が、午後10時では遅すぎではないか。

A 水防体制下で市長と連絡を取り、市長が適切に判断した。

Q 市内は午後9時前に最大雨量を計測している。市長が対策本部に出動しなかったのはなぜか。

A 市長の居住区で水害があり、登庁するには危険であった。

Q 既に被害が発生していたと言える。水防体制で情報共有や発信などに問題はなかったのか。

A 避難情報を出さないことは間違っていないと考えた。

Q 災害対策本部の最重要任務は命を守ることだ。自治会などからの通報はなかったというが、近隣の自治体では死者が出た。当市も命に危険な状況はあったと認識する。対応に課題はないか。

A 職員だけで全市民の命を守ることは不可能だ。自主防や町内会の協力を得て取り組みたい。

Q 災害復旧の対応の遅れは？

A 市長は24日にはイベントに出席していた。対策本部会議は、25日朝の短時間だけだ。県土木事務所では、24日には、復旧のための調査や測量業務を、測量会社に要請している。復旧対応が遅れたのではないかと。

A 市災害対策本部の建設班被害調査係で翌朝から調査を開始した。



決壊した伊久美地区の県道

個人質問

(一問一答)

学校関係費用の
負担軽減を求める！



よつ やめぐみ 議員



Q 日本国憲法第26条は「義務教育は、これを無償とする」とうたっているにもかかわらず、実際には、保護者の学校関係費用の負担は重いのが現状である。当市の小中学校での学校関係費用負担はどのくらいになるか。

A 家庭によって差はあるが、学校の徴収金額は、教材費、修学旅行費、PTA会費などで、6年間で約46万円。そのうち、給食費は30万円。中学校3年間は部活費用を含めると約37万円で、そのうち、給食費は18万円。

Q それとは別で保護者がそろえるものに、制服、かばん、水着、体操着などがあり、小学校で約10万円、中学校は約11万円かかっている。その実態を把握しているか。

A 保護者が用意していることは認識している。学校で用意し、共有しているものもある。

Q 給食費の無償化は全国に広がっている。当市でも全国に先駆け

て実施すべきではないか。無償化は考えていない。

Q 給食の民間委託に疑問

A 南部学校給食センターが市直営となり、食数の多い中学校給食センターの調理が民間委託となる。効率化を図るというが、保護者への説明の予定はあるか。

A 民間の活力に期待し、これから保護者に説明、周知していく。



こんなにある各種教材

個人質問
(一問一答)

観光で島田市を
より元気に！



よこやまかおり 議員
横山香理 議員



Q 島田であそぼうけんを通してどのような成果や効果があったか。

A 予定していた1万6000枚に対し、利用枚数は1万5168枚で利用率は94.8%だった。再び同施設を訪れて本市を訪れたいと思っただけの機会を醸成できた。

Q 2年が経過したおおいなびの成果や効果をどう捉えているか。

A 物販の売上額は、令和5年2月末で5300万円で、目標額を上回っている。観光では合格祈願スポットの紹介を行い、御利益スポットの知名度向上に貢献している。

Q 現在休止中のJR島田駅前観光案内所の今後の方向性はどうか。

A リモートによる接客システムの導入を検討している。早ければ令和5年度当初から運用を開始する予定。来客があれば自動検知し、おおいなびのオペレーターとつながり、さまざまな案内

ができるというものである。

Q 蓬菜橋右岸整備は具体的にどのような内容としていくか。話し合いの状況と方針決定はいつか。

A 張芝をした広場の整備を予定している。キャンプ、BBQ、マールシェ、休憩やカフェなどができる場所としていくことを検討している。令和5年度以降のミズベリング協議会において方針決定し、6年度には設計業務を行っていききたい。



オープンから2年が経過した「おおいなび」

個人質問
(一問一答)

市財政の健全性と
今後の見通し



あまの ひろし 議員
天野 弘 議員



Q 令和4年度財政力指数はどの程度を見込んでいるのか。

A 令和4年度財政力指数は0.69で、昨年度と同じである。

Q 財政の健全性を示す指標である実質公債費比率と将来負担比率は健全の基準値内にあるのか。

A いずれの指標とも基準値以内。令和5年度の市債残高は445億円と増加の見込みであるが、どう捉えているか。

A 大型事業に係る市債の借入が増加したため、合併後最大となるが、今後、残高は減少に転ずる。

Q 基金残高が135億円から93億円と大幅な減額の理由は。

A 大型公共施設事業のための繰入金が増加したためである。

Q 今後、民生費や人件費の増加が見込まれるが、見通しと対応は。

A 社会保障関係費は年1%の上昇を見込み、人件費は不確定。

Q 今後、公共施設の修繕や更新費

公共施設管理の現状と今後

今後、公共施設の修繕や更新費

用などが財政を圧迫する。具体的にどのように対応するのか。

A 総合管理計画の3つの適正化に基づいて費用の縮減に努める。

Q 施設の包括管理業務委託の効果は何か。

A 日常点検から劣化を早期に発見することで修繕費の削減を図る。

Q 水道配管の更新計画は。

A 基幹管路を優先に100年の期間で更新を進める。



公共施設の一つ、北部ふれあいセンター

個人質問
(一問一答)
公共施設は経費削減より
賢く運営を



しみずただし 議員



Q 公共施設の品質管理の現状は。

A 包括管理業務委託により、早期の修繕箇所の発見と、予防保全による長寿命化につなげている。

Q 公共施設の管理費の適正化は。

A 電力調達先の見直しや、照明設備のLED化により、現在の光熱費高騰にも対応している。

Q 今後の公共施設の統廃合の取り組みはどのようにするか。

A 学校統廃合のプロセスを今後の公共施設の統廃合の参考とする。

Q 指定管理者制度のリスク分担における修繕費の負担の法的根拠は。

A 法的根拠はなく、契約時に双方で取り決めていただいている。

Q 指定管理者の自主事業の自由度はどのように決めているか。

A 施設の設置目的に合致すれば、指定管理者の責任と費用で自由に実施することは可能である。

災害復旧は共助が基本

Q 台風15号被害に対する自主防災組織の活動状況は。

A 地区によっては、全戸全世帯にアンケートを実施し、被害状況を把握した。また流出土砂の撤去を地元の高校生が積極的に協力してくれた。

Q 災害ボランティアの募集状況は。

A 社会福祉協議会や市の公式LINEやSNS、FM島田で募集を呼びかけ、市内を中心に362人が参加してくれた。



島田市社会福祉協議会 みんなのふくしだより

個人質問
(一問一答)
地域経済を力強くする
まちづくり

Q 地域で働く人を増やし、地域経済を発展させる施策は。

A U・J・ターン就職事業や高校生地元企業就職促進事業で、合同企業説明会や集団面接練習会を実施し、高校生と企業との接点を創出する。

Q 世界に誇れる技術を持った中小企業を育てる施策は。

A 未来へつながる仕事を創るとして、海外展示出展事業費補助金を活用し販路の開拓を支援する。

Q 商店街や個人商店を支援し、地域のにぎわいを生み出す施策は。

A 島田の逸品を、日本や世界へとPRし、認定事業者に対する販路拡大などの支援として、オンライン展開や商談会などに関する情報提供を行う。

Q 地域の特色を生かした農林業を進める施策は。

A 地域農業を力強いものとしていくため、集落や地域での話し合いを進め、農地の効率的で総合的な利用を図り、農地一筆ごと

に将来の利用者を定めた、目標地図を含む地域計画策定を進め、新規就農者の育成に努める。

Q 地域の魅力を生かした観光振興を図る観光戦略プランとは。

A 基本戦略として、認知度の向上、観光消費の拡大、受入環境の整備に取り組み、観光で稼ぐ地域を実現していく。地域連携DMOの形成を視野に、川根本町と連携していく。



そねたつひろ 議員



島田の逸品出展の様子 (アピタ島田店)

個人質問

(一問一答)

放課後児童クラブ
待機児童ゼロを目指せ



おおぎきさゆよ 議員
大関衣世



Q 運営の課題は何か。

A 希望人数に見合った施設の確保と支援員の確保である。

Q 課題への対応はどうか。

A 学校施設の拡張と民間クラブの受け入れ増員の調整を図っている。今後は、公会堂などを利用した運営を自治会と協議していきたい。支援員の確保は、委託業者のノウハウを生かしていきたい。

Q 定員超過施設で中途退所者が出た場合、待機児童は入れるか。

A 状況を踏まえて運用している。

Q 需要予測の把握はどうか。

A 現在の利用者は継続利用が考えられる。新入生は学区ごとの人数を参考にしている。

Q 令和5年度も含め、今後は、3年生までの希望者を確実に受け入れる体制を作るべきだ。

A 喫緊の課題と捉えている。市内全体で51人の3年生待機児童がいる現状である。改善に向け努力していく。



風情のある街並みが人気の川越し街道

川越し街道ににぎわいを！

Q 当初予定されていた、民間との連携事業の進捗が見られない部分は何か。

A コロナ禍により、民間事業者が事業投資できない状況となったことだ。

Q 今後の計画はどうか。

A 民間事業者のサウンディング調査を継続していく。

個人質問

(一問一答)

リニア
市長の発言は重い。慎重に



もり しんいち 議員
森 伸一



Q 高速長尺先進ボーリングが地質調査であると思う理由は何か。

A 昨年は何度か山梨県内の山梨工区の先進抗の先端まで視察に行っている。水抜きというよりも、実際のデータを取ることに主な目的があると考えている。

Q JR東海の方の論文に「切羽の安定した掘削を可能ならしめるよう、前方の高圧、大量の湧水を事前にできるだけ抜いておくこと。トンネル抗内で行う水平ボーリングは、切羽前方の地質を把握することだけでなく、前方の地下水を排除することも重要な目的になる」と書かれているが読んだことはあるか。

A 県からの資料の中に論文の一部分入っていたと思うので読んだ。

Q 水資源の保全を前提としてボーリングを実施する価値があると述べているが、前提がまだはっきりしていない状況で発言した理由は何か。

A 国の有識者会議にも県の専門部

会の先生方にも直接伺ったが、どちらの先生方からも、水が出た場合に止められるという答えをいただいている。

Q 市長の発言を知って心配する市民の声が聞こえてくる。中身をしっかりと見て市民が安心するよ

うな発言をしてほしい。

A もっとと細かな議論をしながら、解決策を模索していく努力はしていかなければいけないと思う。

国



「ストップ・リニア！ 訴訟」東京地裁前集会

個人質問
(一問一答)
指定管理申請者は
当該施設の現状把握を



おおむらやすし 議員
大村泰史



Q 指定管理者制度の運用マニュアルに記載はないが、指定管理者になるうとする者は、申請書を作成する前、またはプレゼンテーション資料を作成する前に、最低1回は現地に出向き、現状把握をすることを条件に追加すべきだと考えるがいかがか。

A 申請に必要な情報は、ホームページ上でも公開しており、申請予定者が現地に出向くことがなくても申請書類を提出することは可能である。そのため、現地に出向くということは、現在、条件としていない。

Q 指定管理者制度の運用マニュアルに記載はないが、指定管理者になるうとする者は、申請書を作成する前、またはプレゼンテーション資料を作成する前に、最低1回は現地に出向き、現状把握をすることを条件に追加すべきだと考えるがいかがか。

A た支援になっていないか。当市にはチャレンジ教室やもみの木学級など子どもたちが行ける場があり、最終的には、子どもたちの学校復帰が目標である。現役の先生から、教育センターやもみの木学級の活動情報をもらえないと聞く。現役の先生への周知はいかがか。

A いろいろな場において説明もしており、本市の教員であれば知っているだろうと認識している。

Q 不登校などへの意識改革を教育機会確保法において、不登校児童への支援が、以前の学校復帰から、現在は社会的自立となっている。当市は法律成立以前から、社会的自立に取り組んでいるとのことだが、現場の学校自体が、学校復帰を前提とし



少子化における不登校児童増にいかにかに臨むか

個人質問
(一問一答)
混迷の島田市政
市民を守る覚悟はあるか



あおやまさたら 議員
青山真虎



Q リニア工事について、県とJRが工事で流出する水の戻し方を議論しているさなかJRは突如工事を開始。これを市長は支持しているが、民主的プロセスでないものを支持している認識は、県に通知した上でやっている。

A 県は、高速長尺ボーリングは山体の「水抜き工事」との認識だが、市長は調査だと。当該工事は地層を抜き取って調査しないことからほとんど何も分からないと聞く。専門家から直接この認識の違いを指摘された市長であるが「確実なデータ得て議論を」と報道に流した。なぜ間違った情報を世の中に流すのか。

A 排水の機能だけでなく調査ボーリングとしても機能する認識だ。県内工区は流出する水の戻し方とセットでの提案が必要では。

Q 調査と水を戻すのはセットだ。来年度予算に島田市立総合医療センター内に助産院の設置の予算はついているか。

A 調査と水を戻すのはセットだ。来年度予算に島田市立総合医療センター内に助産院の設置の予算はついているか。

Q ついていない。

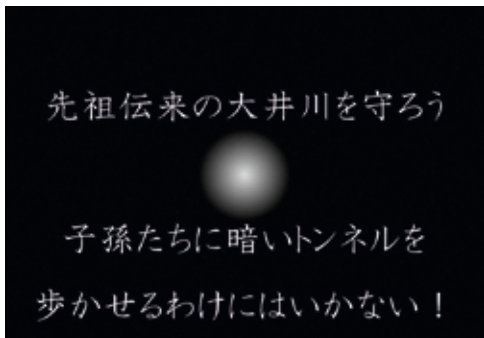
A 食料自給率9%。ビジョンは、国がやることだ。

Q コロナワクチン接種券の送付を64歳以上に限定する必要がある。

A 64歳以下は申請制にする。

Q 台風15号の災害復旧の検証を第三者にやってもらう必要はないか。

A その必要はない。



個人質問

(包括) 学童問題
需要に応えられない行政



ひらまつよしのり 議員



Q 放課後児童クラブの待機児童は当然ゼロであるべきではないか。

A しばらくの間は待機児童が発生する見込みである。

Q 承諾・不承諾通知が存在することとは申請者には理解できない。

A 受け入れられる人数にも限りがある。こうした課題を行政の取り組みだけで解決するというのには限界がある。

Q 六合では公民館の中に併設されており、来年度は別の部屋も利用するという事態に陥っている。

公民館は全ての市民が等しくその恩恵を享受する施設であり、学童保育事業を行う場所ではない。自治会や町内会の公会堂と同じではない。六合小学校内に単独で設置、あるいは地域連携室を学童室にするべきでは。

A 現状では難しいと考える。

GIGAスクール構想の進捗

Q 外部通信高速化の整備はいつか。



問題は需要に応える調整ができない現実！

A 令和5年度早期に整備する。

Q デジタルシテイズンシップを身につけた児童生徒を育てる、と市長は述べているが、どのような生徒像か。

A 自分の目的に応じて、適切に情報やICTを活用して課題解決することができ、他者への影響に配慮し、情報の真偽を確かめたりプライバシーや著作権に配慮するなど、責任ある行動を取ることができる児童生徒。

所管事務調査報告

調査報告 議会運営委員会

対面式議場の運用を学ぶ

●1月10日 山形県米沢市

●1月11日 福島県須賀川市

議場と委員会室を一緒に
対面式議場は、基本的な構造や配置は島田市役所新庁舎の議場とほぼ同様であり、縦長の対面式議場でした。議場の隣に可動式の壁を隔てて委員会室があり、その壁は当局席の後ろにあることから、その可動式の壁を取り払うことによって、当局席のエリアが広がり、多くの当局側の出席者が必要な予算関係の委員会や全員協議会の際に使用できる構造となっていました。

議員側の席と当局側の席とを少しずつ近づけ、議長席から離れた議席が議長から見やすくなるよう配置が工夫されていました。

両議場ともに工夫がある中で、参考になる点として、動線の確保と見通しの良さが挙げられます。先に課題を見つけて、新議場の運用をスムーズに行えるように努めます。

動線の広い議場

対面式議場を採用しているもの、長方形ではなく、ほぼ正方形の議場となっており、議場全体の面積が大きく、動線はかなり広く確保していました。議長席は3段高くなっており、全体が見渡せるようになっていました。また後方に行くにつれて、円を描くように



米沢市議会の議場

調査報告

中山間地域の振興に関する特別委員会

中山間地域振興の秘策は

●1月12日 山口県岩国市

岩国市は、平成18年に1市7町村が合併し、市域の約9割を占める中山間地域の活性化が課題となりました。

課題解決のため、岩国市議会では特別委員会を設置し、中山間地域に対する提言を取りまとめる

とともに、平成25年6月21日に議員発議の中山間地域振興施策基本条例の制定を実現しました。

視察では、条例制定の経過や、条例制定に基づき実施されている中山間地域の振興に関する施策の実施状況について学びました。

●1月13日 広島県三原市

三原市は、平成17年に4市町の合併を経て、現在の広さになり、広島県中山間地域振興条例で指定された地域に、市が設定した地域を加え、中山間地域を指定しています。

三原市では中山間地域振興に関連した条例は制定していませんが、町内会単位の基礎組織、町内会連



三原市の取り組みを学ぶ委員

合会規模の活動中核組織、旧自治体規模の地区連合の3層での中山間地域の住民組織づくりを基本として、5年間を計画期間とする地域計画を策定しており、令和4年度末までに20地域での策定を見込んでいるとのことでした。

当市北部の中山間地域でも、高齢化や人口減少社会の到来により、地域振興の必要性が高まっていますので、視察結果を踏まえた提言につなげていきたいと思えます。

調査報告

広報広聴特別委員会

今後の広報広聴活動について学ぶ

●1月23日 宮城県柴田町

柴田町議会は、三つの団体（一般住民、関係団体、高校生）との議会懇談会の開催やICT技術を活用した情報発信など、先駆的な取り組みを行っています。

議会懇談会は、主にワールドカフェ方式を採用しており、市民との懇談会は、懇談テーマを設けて実施されています。また高校生との懇談会では、懇談会をきっかけとして、華道部や家庭部の作品を庁舎内に展示するようになり、高校生の活躍が目に見えるようになった、とのことでした。

●1月24日 岩手県奥州市

奥州市議会は、市民からの意見聴取の取り組みなど、全国でトップクラスの議会改革が行われています。

市民との意見交換はワールドカフェ方式で開催しており、その場で寄せられた市民の意見は、政策決議提案として提言書にまとめ、



奥州市議会にて奥州エフエムの収録に参加

当局に提出して市政に反映しているとのことでした。またfacebookなどのSNSを積極的に活用しているほか、奥州エフエムで市議会の番組「電波に乗せて！奥州市議会」を放送するなど、さまざまな媒体を活用した情報発信を行っています。

当市としても、議会報告会の開催方法や、高校生をはじめとした若者世代との意見交換を模索するなど、今後の広報広聴活動を行う上で、大変参考になりました。



ザッ 討論



市議会定例会最終日に行われる議案採決の前に、賛成・反対の意見を表明する「討論」を行います。2月定例会では、2議案について討論が行われ、賛成・反対の意見が表明されました。また、3議案について反対の意見が表明されました。

【議案第1号】令和4年度島田市一般会計補正予算（第12号）

反対

マイナンバーに反対。行政職員とはいえ、市民の個人情報あまり知るべきでない。そして取得しても返納できる旨の説明をしていないことを第一に指摘する。ひも付けにより事情が変わるのは確かだ。マイナンバーは安全に管理できるのか。漏えいしないと言い切れるのか。ひも付けについて、行政側から給付金などを振り込むためのひも付けは知っていたが、残高照会できることも決まっており、行政側から口座凍結できるかもやむやだ。管理社会が嫌だと気付く人が必ず出てくる。やめる権利をあらかじめ説明すべき。

【議案第10号】令和5年度島田市一般会計予算

反対

市のビジョンが一向に見えてこない。今から対応しなければ手遅れになる案件がいくつもある。例えば少子化対策。平成29年に756人だった出生数が、令和4年には549人と、この5、6年で200人減少。このまま行くと2042年には150人まで落ち込む。少子化対策は子育て応援課でなく市長戦略部に所管を変えて、本気の議論を進めるべき。リニア関連工事への姿勢、水の戻し方について、県とJRが協議している最中、JRが突如工事を開始したことについて、市政は支持をしている。市長が今後何を言うか、来年度も心配が尽きない。

金谷地区生活交流拠点整備運営事業は、令和3年9月に契約した内容で行われるべきである。事業予算が適正でなければ、否とし、修正しなければならない。金谷公民館の夜間管理業務は業者側の費用で行われると、11月定例会まで市は説明してきた。市は、不十分な説明を行い、都合のいい理由をつけ、突然来年度の市の予算に入れている。これを認める理由はない。契約外の予算をつけていいのか。契約は何だったのか。これを是正できない議会は、本当に仕事をしているといえるのだろうか。自立した機関として仕事をすべきだ。

公務を民間に任せ人件費の削減を狙う職員の働き方は問題だ。学校給食調理やごみ処理業務の民間委託に向け、正規職員の退職不補充で会計年度任用職員を採用し、パート化が進んでいる。市民課や納税課などの窓口受付などの包括業務委託も、容認できない。またPFI事業として、4月から始まる金谷公民館の指定管理業務は、事業者と市との契約内容の食い違いから、夜間の管理料を市が負担することになり、問題だ。公民館運営を3年後に見直しをかけるとしている。「今以上の公民館運営をする」という確約は守れない。直営に戻すべきだ。

賛成

市のビジョンが見えないとの問題提起があるが、議会としては総合計画策定時にいかに関与するかを議論すべきと考える。

非正規職員の働き方については、会計年度任用職員制度により待遇改善が進められており、正規職員との業務分担や外部への業務委託による職務遂行は、複雑化する地方自治体の行政運営には必要な時代だ。

金谷地区生活交流拠点施設等管理運営事業の夜間管理委託料を市が負担することをもって、15年間の長期契約の根幹を揺るがすとは言いえないと判断する。

【議案第44号】財産の減額貸付について

反対

土地評価が低いと指摘されたと言うが、そうは思わない。今、拙速に安売りをしてもだめだ。

富士山静岡空港の国際線も再開され、海外からの観光客も増加する。コロナの感染拡大が終息し、ウクライナ紛争が決着すれば、新しい社会情勢になる。この話は前県知事と前市長との話で始まったこと。再び県知事が変われば事態も変わる。市は8億円も投資してきた。月額77万円で貸し付けても20年間で1億8千万円だ。トレーラーハウスでは固定資産税も徴収できず、割に合わない取引だ。時期を待て、チャンスを待て、と訴える。

賛成

旧金谷中学校跡地での新たな事業者の決定に至り、その土地の貸付料を基準月額77万円に減額することは、事業者が安定的な経営と魅力的な施設づくりや運営を行う考えによるものと理解できる。「トレーラーハウスからはじまる街づくり」事業は、トレーラーハウスを活用した宿泊施設、飲食や小売りの店舗、イベント広場やドッグランなどを併設し、多くの来客を見込む事業で、貸付料減額以上のにぎわいの創出、交流人口の拡大、さらには地域活性化に結び付けていくことを期待する。

【議案第45号】

令和5年度島田市一般会計補正予算（第1号）

反対

全国で、令和3年に比べて令和4年の死者が13万人増えている。コロナワクチン副反応が疑わしいと言われている中で、当該議案に全員賛成というわけにはいかない。

接種券を得るには64歳以下は申請制にするようだが、接種することの危険性を市民に伝えなければ、情報の公平性に欠ける。政府も、因果関係不明としながらも副反応の訴えを認めた。厚生労働省が公開しているデータを見れば、素人目でも何が起きているか分かる。情報を知っていたら考えが変わっていたかもしれない。データの公開を求める。

【議案第45号】

令和5年度島田市一般会計補正予算（第1号）

【議案第46号】

令和5年度島田市休日急患診療事業特別会計補正予算（第1号）

反対

効いているのか？効いていないのか？分からないワクチンに、市の限りある財源を使うべきではない。令和3年からコロナワクチン接種事業が始まった。厚生労働省が毎月発表する人口動態統計速報には、毎月何人の日本人が亡くなったかデータが出ている。コロナワクチンの接種が始まってから、大幅に死亡者数は増えており、阪神淡路大震災や東日本大震災の前年の死亡者数を上回り、令和2年と比べ67,101人も死亡超過が起きている。死亡者数の激増がコロナのせいだというならば、そもそもワクチンは効いていないことになる。事業と結果が矛盾していることに気付いてほしい。市民の健康を守るためにも、集団接種事業はやめるべきだ。

【採決結果一覧】 賛成・反対の分かれた議案および請願の結果を掲載しています

氏名	井上 篤	石川 晋太郎	曾根 達裕	大関 衣世	天野 弘	八木 伸雄	山本 孝夫	森 伸一	堤坂 大介	横田 川真人	平松 吉祝	藤本 善男	清水 唯史	四ツ谷 恵	桜井 洋子	村田 千鶴子	大村 泰史	青山 真虎	横山 香理	
	清流の風				島田市市民会議		とわ島の会		創造島田	日本共産党島田市議団	緑風はまだ	無会派								
○=賛成 x=反対 △=棄権																				
【議案第1号】 令和4年度島田市一般会計補正予算（第12号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○
【議案第10号】 令和5年度島田市一般会計予算	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	×	○	○	×	×	○	×	×	○	
【議案第44号】 財産の減額貸付について	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	
【議案第45号】 令和5年度島田市一般会計補正予算（第1号）	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	
【議案第46号】 令和5年度島田市休日急患診療事業特別会計補正予算（第1号）	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	

※議長（大石 節雄）は採決には加わりません。

議会活動レポート③

島田商工会議所との意見交換会

地元企業が買える5000㎡
サイズの区画の造成を！

1月18日に島田商工会議所との意見交換会を開催しました。島田商工会議所から組織体制および令和4年度重点事業である「島田さくらめし・焙炉^{ほいろ}上げプロジェクトの推進」「小規模事業者等に対する伴走型支援の質的向上と中小企業対策」「部会・委員会等において取りまとめた課題・意見を県・市行政及び議会に対して要望・提言」「役員・議員、会員等による声かけ・紹介運動及び業種、規模、地域等にターゲットを絞った会員増強の実施」についての説明と、議会への要望がありました。

意見交換では、地元企業が買える5000㎡程度の小さな区画の造成や、街路灯の電気代の高騰に伴う助成制度、インボイス制度への対応について議論がありました。



島田商工会議所との意見交換の様子

議会報告会「市民との意見交換会」を開催します

今回は、2月定例会での審議結果を報告します。このほか、会場別に意見交換会のテーマを設け、市民の皆さんと意見交換します。

事前予約は不要ですので、ぜひ、お近くの会場にお越しください。

日時

令和5年5月20日（土）午後2時から

島田会場

大津農村環境改善センター 大会議室
意見交換会テーマ：自治会活動支援について

金谷会場

金谷北地域交流センター 多目的ホール
意見交換会テーマ：
金谷支所統合後のまちづくりについて

六合会場

六合公民館 第1集会室
意見交換会テーマ：子育て支援について

※六合会場は、ワークショップ形式で開催します。
親子一緒に参加できますので、ぜひ、お子様と一緒にお願いします。

※詳しくは、島田市ホームページをご確認いただくか、議会事務局へお問い合わせください。

※駐車場に限りがありますので、乗り合わせなどでお越しください。

編集後記

当委員会は名称を「広報広聴特別委員会」と改めて一年が過ぎました。議会だよりは限られた紙面ではありますが、多くの市民の皆さんに親しんでいただけるような編集を心掛けています。特に「市長に質す！一般質問Q&A」コーナーでは、各議員が思いを込めてコンパクトに仕上げているため、発言の詳細は島田市ホームページから録画映像や会議録をご覧いただければと思います。

今回特集として「高等（専修）学校と市議会」を取り上げました。今後、若者世代との意見交換の場を実現することを目的に取り組んでいきます。



宮城県柴田町議会での所管事務調査

広報広聴特別委員会

- 【委員長】森 伸一
- 【副委員長】大村 泰史
- 【委員】井上 篤、曾根 達裕、四ツ谷 恵、藤本 善男

6月市議会定例会のお知らせ

議会を聴きに行こう！議会をオンラインで見よう！

傍聴をご希望の方は、議会開催日に市議会議場（市役所3階）へお越しください。

※島田市議会では、ペーパーレスによる地球環境の保護などを目的として「紙からの脱却」（ペーパーレス化）に取り組む方針が決まっています。このため、本会議や委員会などの会議において、議員がパソコンを利用して議案などの書類を閲覧している場合に加え、質疑内容などをパソコンを通じて確認している場合があります。ご理解いただけますようお願いいたします。

※色色のラインで示された日の本会議は、インターネットでの生中継を行います。

日	月	火	水	木	金	土
5/28	29	30	31	6/1	2	3
				議会運営委員会 本会議 (初日)		
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
	本会議 (一般質問) 常任委員会 議会運営委員会	本会議 (一般質問)	本会議 (一般質問)		本会議 (議案質疑) 予算・決算 特別委員会	
18	19	20	21	22	23	24
	常任・特別委員会 (午前・厚生教育) (午後・経済建設)	常任・特別委員会 (午前・総務生活) (午後・予備日)		予算・決算 特別委員会		
25	26	27	28	29	30	7/1
				議会運営 委員会	本会議 (最終日)	

日程などは変更となる場合があります。最新の情報は、ホームページまたは電話にてお問い合わせください。

☆開会時間は…

- 本会議（午前）9:30から
- 常任・特別委員会（午前）9:00から（6/12・16は本会議終了後）
- （午後）1:30から